

④ 避難生活分科会

分科会のキャッチフレーズ・スローガン

ほっとできる避難生活～がまんしない、
笑顔で元気が出る暮らしを実現しよう！

私たちが目指す社会

- 多様な被災者への配慮とニーズ対応
- 官民連携による避難所運営体制の構築

私たちの提言

1 災害から誰ひとり取り残さないために

- 多様な避難者を支えるために、日頃から住民自身での隣近所の安否確認や備蓄リストの作成などの啓発活動、意識改善も図っていきましょう！

2 助けになる技術や経験、制度、ツール、キーアイテム

- 避難所の運営は女性の意見も重要！ ○トイレの確保や衛生管理は非常に重要！
- 音等ストレスを軽減するツールや、遠隔・無線での使いやすいモニタリングツールなど、普段の生活に密接した状況把握ツールを平等に使える支援の構築を呼びかけていきましょう！

3 次世代を担う若者へのメッセージ

- 顔の見えるつながりと助け合いを大切に、人のぬくもりを感じるつながりの中で、協働して声を届けていこう！



減災と男女共同参画
研修推進センター
共同代表 浅野 幸子氏

被災者の困りごとや必要な支援は、一人ひとり違います。
多様な声が活動につながるよう、
女性、子ども、高齢者、障害者、慢性疾患のあるかた、
外国人、LGBTQの方など
多様な参加・支援の輪を広げましょう！

災害後は家の片付けや
復旧復興のための手続き、収入を得るための仕事も
同時に続けていくことになります。
避難生活はそういう生活を支える基盤です。
無理のない環境を早く作っていききたいですね。



コー・イノベーション大学
共創学部
教授 小山 真紀氏

参加団体 ※順不同

(特非) 人と動物の共生センター／Trim (株)／ぎふ防災・減災センター「げんさい未来塾」／島根県立大学
子どもの居場所づくりチーム／(株) 吉備総合電設／困り感を抱える子を支援する親の会 らっきょうの花／岩谷
マテリアル (株)／いないホールディングス (株)／倉吉市／(特非) ながいく／(公社) 鳥取県栄養士会／青森
大学東京キャンパス／(公社) 日本栄養士会／(特非) ワールド・ビジョン・ジャパン／鳥取県立米子南高等学校
／NOK (株)／WOTA (株)／(株) オーエスエム／三井住友海上火災保険 (株)／(一社) レベルフリー／島根
県立大学